

2022年度 民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修 『ノーマライゼーション先進国』 スウェーデンの障害者福祉とは—

研修のテーマ・ポイント

『福祉先進国』として名高いスウェーデンの障害者福祉は実際どのように機能しているのでしょうか。ノーマライゼーションの考え方が社会に浸透し、「自己決定」と「自立支援」に重きを置くという、この国ならではの概念に基づいたケア方法、アプローチの仕方、そして福祉サービスについて、分かりやすく解説します。

- CHECK** 過去リアル版の海外研修・調査に同行し、大変好評を得ているコーディネーター兼通訳の**エミル・オストベリ氏**がご案内します。オンライン研修の経験も豊富です。
- CHECK** 2日目の施設見学の回では、重度心身障害者のためのダイアクティビティセンターで取り入れている様々なケア方法を具体的にご紹介します。
- CHECK** 実際の視察しながらに施設の雰囲気を感じられるよう、訪問者目線のビデオで施設内の様子をご覧ください。
- CHECK** ライブ中継なので双方向のコミュニケーションが可能！コーディネーターや現場で働くスタッフとリアルタイムで交流できます。

1日目：エミル氏講義

＼コーディネーター兼通訳／
エミル・オストベリ氏



スウェーデンを訪れる日本の視察団の通訳・講義を行う他、年に数回日本を訪れ、スウェーデン大使館・大学・病院などで自らの流暢な日本語を駆使し、スウェーデンにおける高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉についての講演活動を行っている。

日時：2022年9月22日(木)
日本時間 15:00～17:00

テーマ スウェーデンにおける障害児・者福祉の現状

- スウェーデン障害児・者福祉の概要とその発展の歴史について説明
- ケアが必要な障害児・者へのサポートについて
 - ・ハビリテーションセンター・補助器具
 - ・ハウスアダプテーション・教育システム
 - ・グループホームやサービス住宅
 - ・パーソナルアシスタントサービス
- 質疑応答

2日目：障害者施設見学



↓スヌーズレンルーム



【見学施設(予定)】 Händelseriket <ヘンデルセリーケット>

- 健康生成論** 重度の障害があったとしても、一個人として精神面の健康を得るために生活における様々な活動の目的を理解し、自身で判断できるように促すこと
- 低刺激対応** 自閉症や認知症の患者が興奮しないよう、落ち着いた働き方を実践

日時：2022年9月29日(木)
日本時間 15:00～17:30

- #### テーマ ダイアクティビティセンターにおける 重度心身障害児・者への支援について
- 職員による施設の概要説明
(事前に録画したビデオをご覧ください。)
 - 施設で実践している様々なケアについて
スヌーズレン/健康生成論/低刺激対応
アクティビティ/自立支援 など
 - 質疑応答

※感想共有や意見交換など受講者同士が交流できる時間を設けます。(17:00～17:30予定)

いずれもオンライン会議システム「Zoom」を使用します。